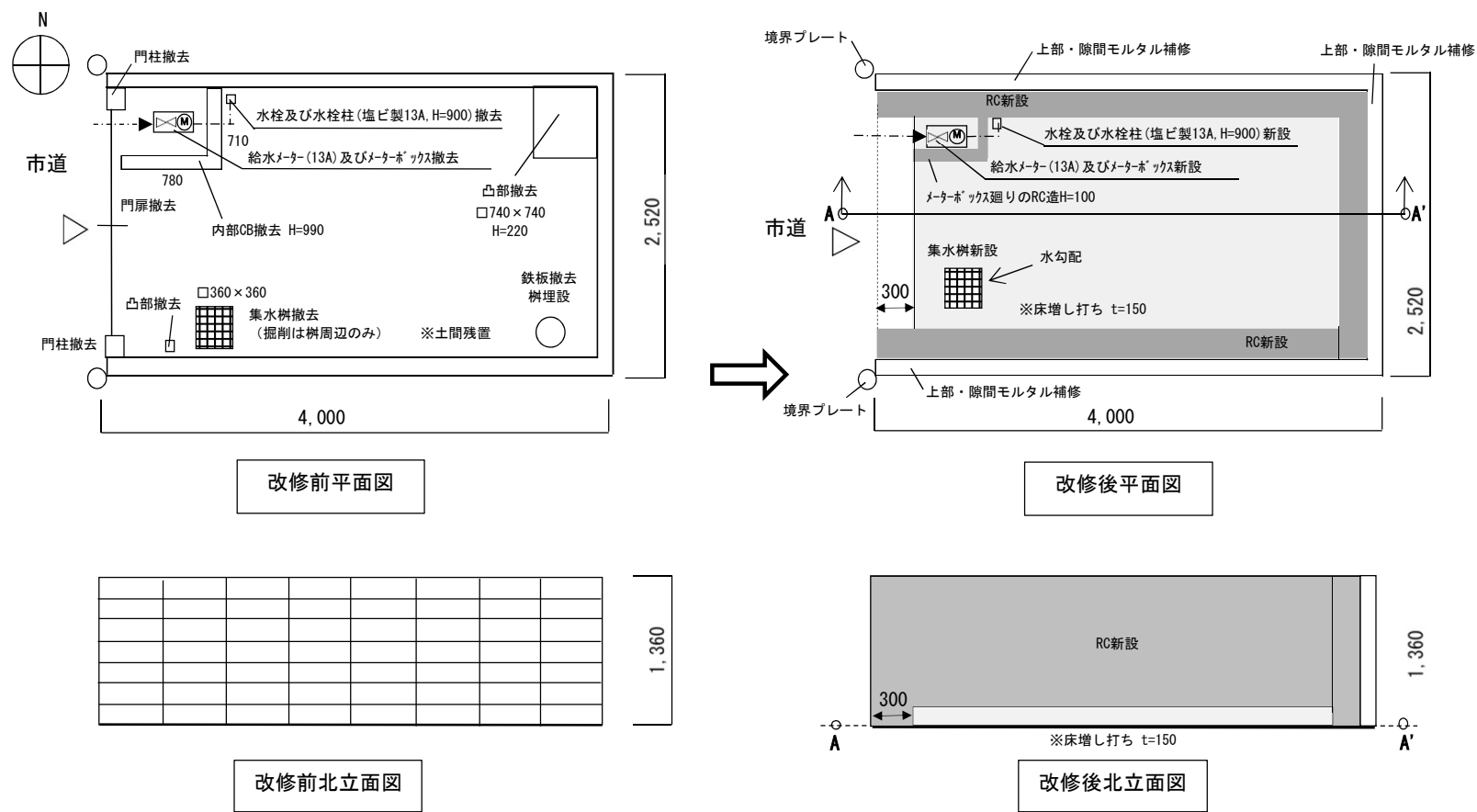


図面・特記仕様書

60 高槻市西町10-20

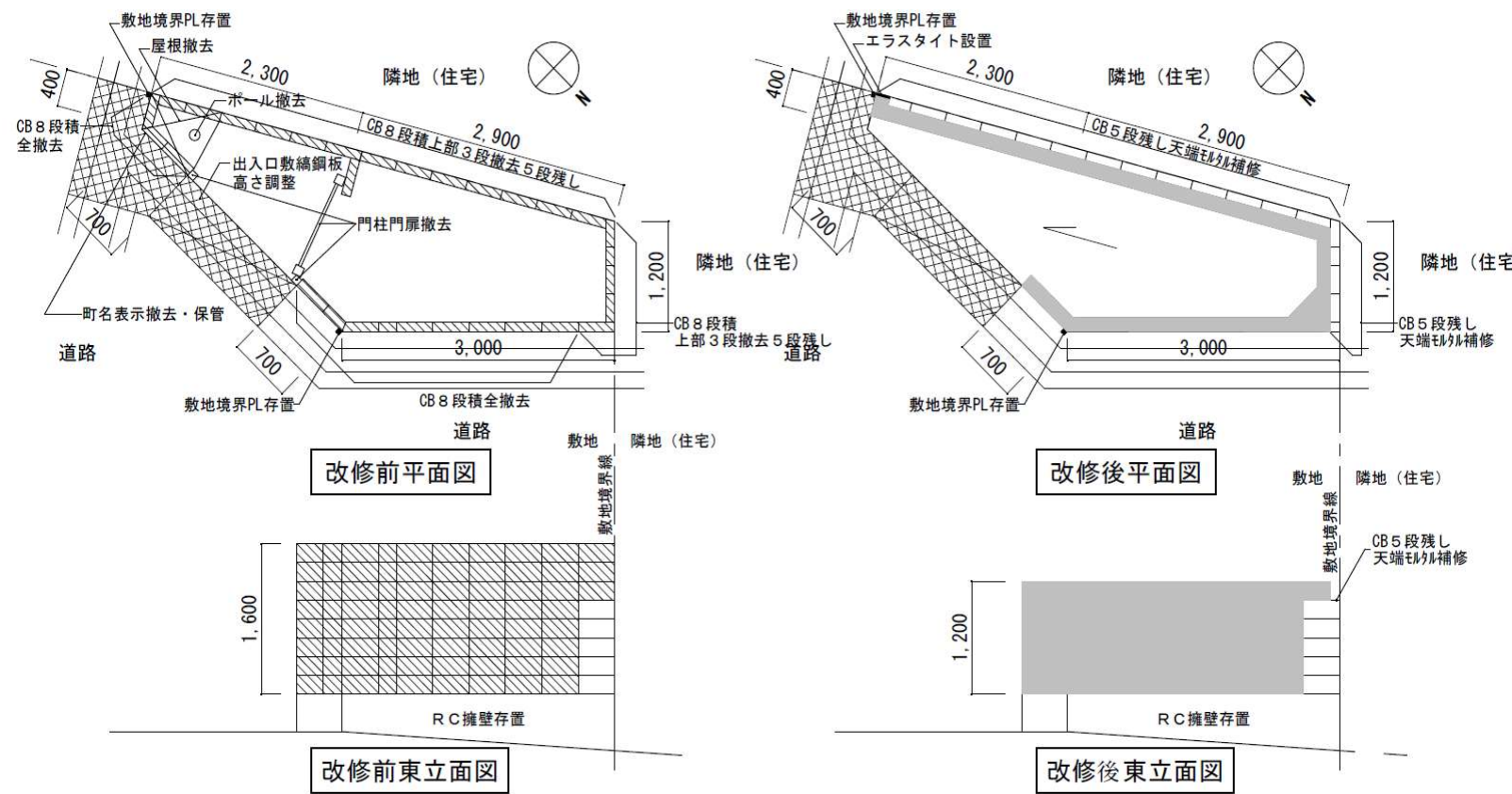


既 設 状 況													
隣 接				段数等	門	柵	積増	水道	掲示板	消火器	清掃用具	鉄板	
東	西	南	北										
民地	入口	民地	民地	7	○	○	×	○	○	○	○	×	

ブロック塀修繕方法	説明確認事項
東面：CB残置 内側RC壁 t=250 H=1360新設	・既設水栓柱、給水メーター及び集水桝は撤去し、新設RC壁を避けた場所に新設すること。
西面：既設門扉・門柱撤去	・掲示板、消火器等は、撤去（保管）すること。
南面：CB残置 内側RC壁 t=250 H=1000新設	・土間にアンカーで固定されている物置は取り外しのうえ、指定の場所に移動させること。
北面：CB残置 内側RC壁 t=250 H=1360新設	
※給水メーター廻りに囲い新設（H=100） ※上部アイボルトSUS304 @500新設 ※立ち上げ部と既存土間の間に差筋 @500新設 径は標準図に示す鉄筋に合わせる	

※撤去部・残置部取り合いはカッター切りのこと

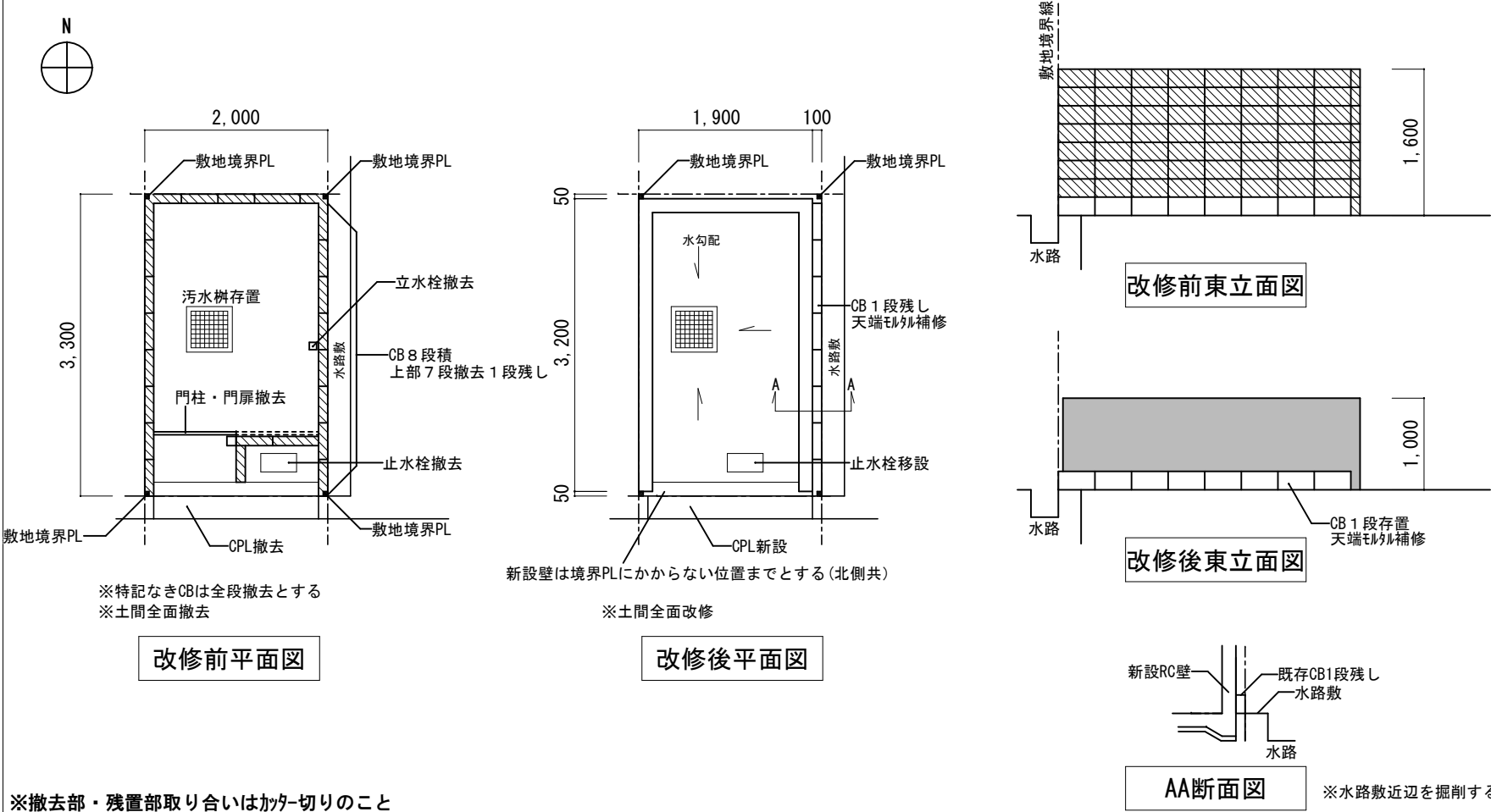
57 高槻市弥生が丘町33



既 設 状 況													
隣 接				段数等	門	柵	積増	水道	掲示板	消火器	清掃用具	鉄板	
東	西	南	北										
道路	民地	道路	民地	東・西8 北・南8	○	×	×	×	×	×	○	○	

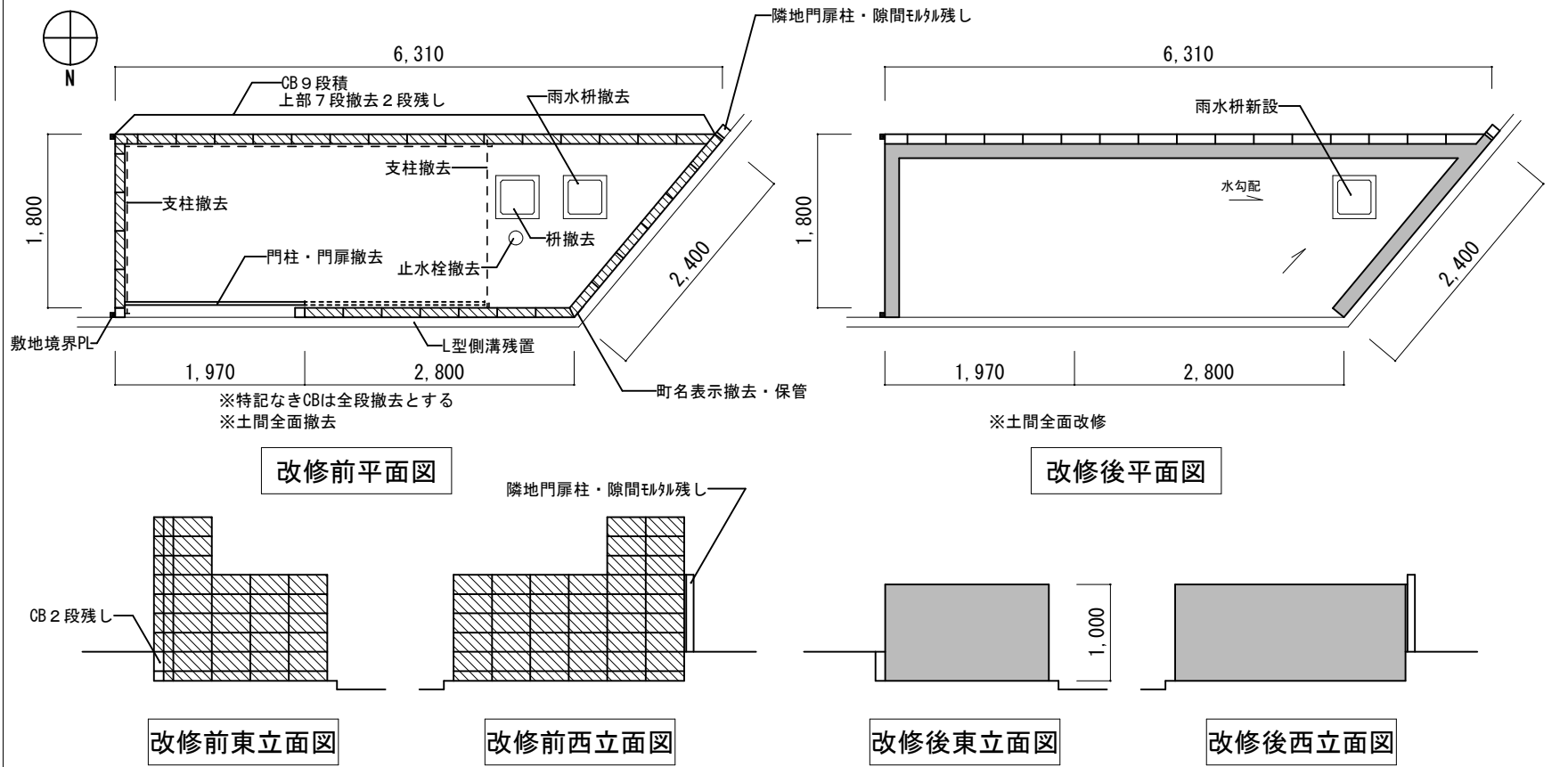
ブロック塀修繕方法	説明確認事項
東面：CB全面撤去（北東角部CB1列5段存置） RC壁t150 H1200新設	・境界PLは破損させないように注意すること。
西面：CB8段のうち、上部3段撤去、5段残置 上記内側にRC壁t150H1200新設	・既存RC擁壁上のRC壁鉄筋はRC擁壁にアンカーすること。（アンカー打設D13@200）
南面：CB全面撤去、門柱・門扉撤去 RC壁t150 H1200新設	・出入口敷織鋼板にガタつきがでないように土間の高さ等の調整を行うこと。
北面：CB8段のうち、上部3段撤去、5段残置 上記内側にRC壁t150H1200新設	
※町名表示撤去・保管 ※上部アイボルトSUS304@500新設 ※土間全面撤去・新設	

※撤去部・残置部取り合いはカッター切りのこと



既 設 状 況												
隣 接				段数等	門	柵	積増	水道	掲示板	消火器	清掃用具	鉄板
東	西	南	北									
民地	民地	道路	民地	北・東・西 8 南 5	○	○	×	○	×	×	○	新設

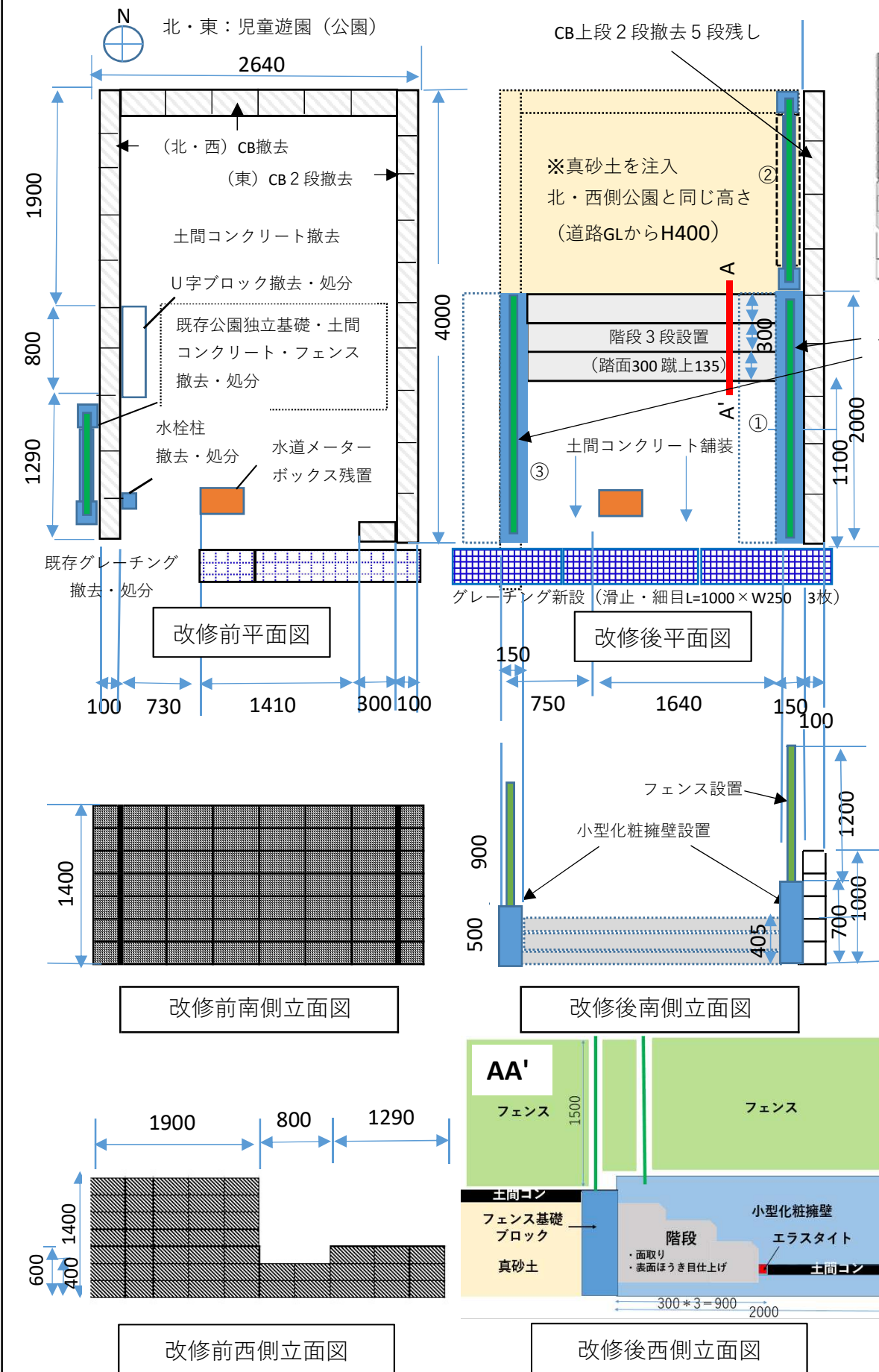
ブロック塀修繕方法	説明確認事項
東面：CB 8 段積のうち、上部 7 段撤去、1 段残し 上記内側にRC壁t150 H1000新設	・境界PLは破損させないように注意すること。 ・新設壁は境界PLを避けた位置に設置すること。 ・看板等は撤去・保管とする。 ・西側隣地に設置されている室外機・壁・倉庫等に注意して施工すること。
西面：CB全面撤去 RC壁t150 H1000新設	
南面：CB全面撤去、門柱・門扉撤去	
北面：CB全面撤去 RC壁t150 H1000新設	
※上部アイボルトSUS304@500新設 ※土間全面撤去・新設	



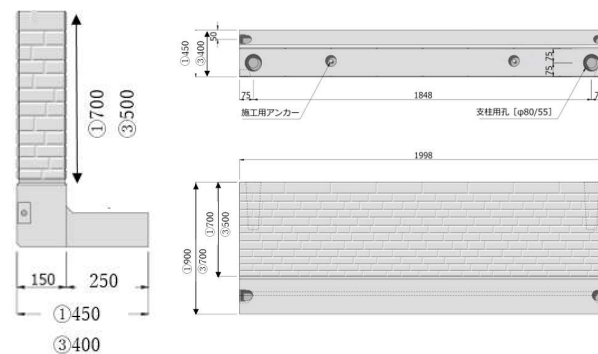
既 設 状 況												
隣 接				段数等	門	柵	積増	水道	掲示板	消火器	清掃用具	鉄板
東	西	南	北									
民地	道路	民地	道路	北 6 西・東 6~9 南 9	○	○	○	×	○	×	×	×

ブロック塀修繕方法	説明確認事項
東面：CB全面撤去 RC壁t150 H1000新設	・境界PLは破損させないように注意すること。 ・隣地門扉柱・隙間モルタル残し ※門扉柱等が自立しない場合は発注者に連絡すること。
西面：CB全面撤去 RC壁t150 H1000新設	
南面：CB9段のうち、上部7段撤去、2 段残置 上記内側にRC壁t150 H1000新設	
北面：CB全面撤去、門柱・門扉撤去 RC壁t150 H1000新設	
※町名表示撤去・保管 ※上部アイボルトSUS304@500新設 ※土間全面撤去・新設	

3 4 高槻市宮田町1-6 こすもす児童遊園（南東）

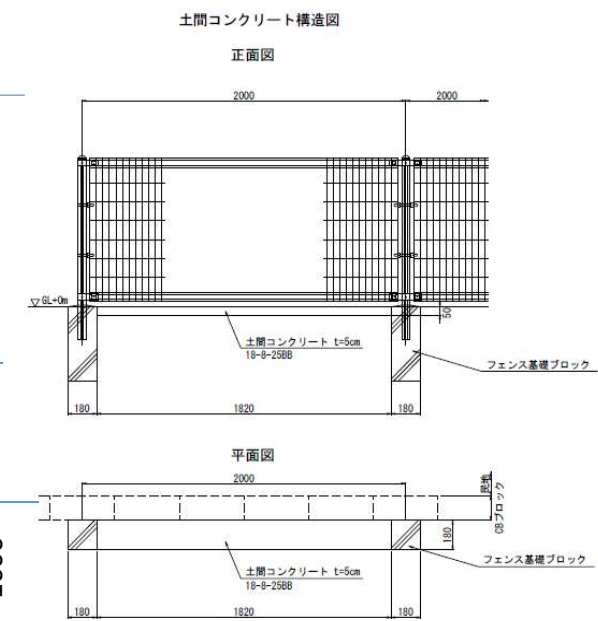


①③小型化粧擁壁（参考図）



小型化粧擁壁設置 (①H-900 (端部用) ③H-700) 参考図
(参考品番: ケイコン株式会社シキール土留めタイプ)

②土間コンクリート（参考図）



平面図

既 設 状 況												
隣 接				段数等	門	桟	積増	水道	揭示板	消火器	清掃 用具	鉄板
東	西	南	北									
民地	公園	道路	公園	東・北7 南5・西2～7	×	×	×	○	×	×	×	×

ブロック修繕方法

東面：既存CB 7 段積のうち、上部 2 段撤去、5 段残し

①CB内側に小型化粧擁壁（H900寸法450） 端部用設置
小型化粧擁壁上にフェンス（H1200）新設

②土間コンクリート・独立基礎設置
フェンス（H1500）新設
※土間コンクリートは南側排水溝に流れるよう傾斜を
つける

西側：CB全段撤去

③小型化粧擁壁（H700寸法400）（標準）設置
小型化粧擁壁上にフェンス（H900）新設

南面：階段(H135W2340D300) 3 段設置
※可能な限り注入した土の高さに合わせること
※表面ほうき目仕上げ、角部面取り
※踏面にエラストイト設置

説明確認事項

・小型化粧擁壁（参考品番・ケイコン株式会社シールド
留めタイプ①H-900・③H-700）同等品可能

・公園とRCで囲んだ範囲にH400の真砂土を注入後固める

・階段南側土間部分は土間コンクリート（t=100）

溶接金網 $\Phi 6 \times 150 \times 150$ 舗装を実施
（土間コンクリート）

溶接金網（ $\Phi 6 \times 150 \times 150$ ）

コンクリート（18-8-40BB）

100

100

路盤（RC-40）

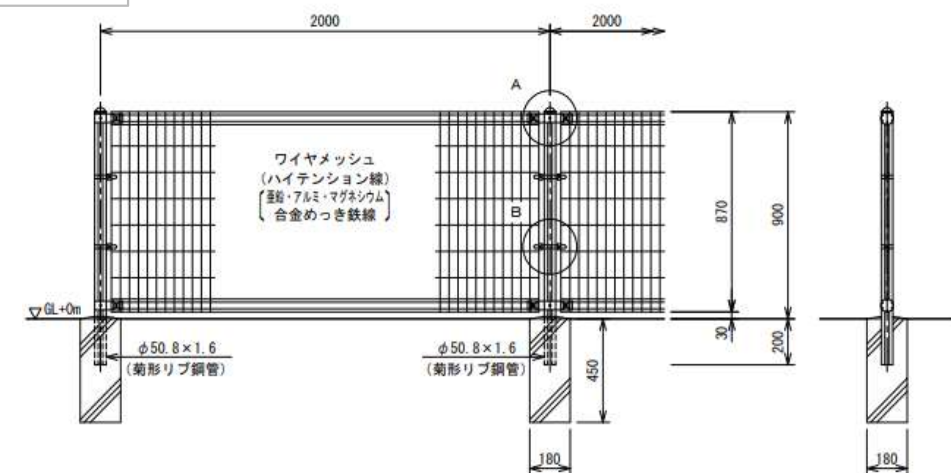
・既存メーターボックス残置

・既存グレーチング2枚を処分し、グレーチングを 3枚新設（滑止・細目L1000×W250用3枚）

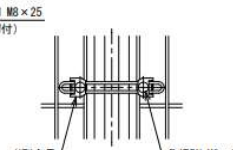
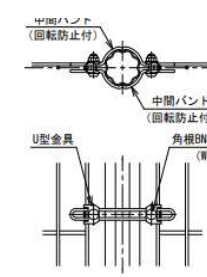
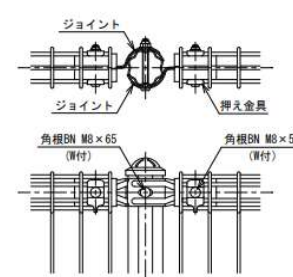
・隣地の構造物に注意して施工すること

フェンス
参考図

UN-A900L-40 同等品 S=1:20
(昭和57年改正の建築基準法・施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



A部取付図 S=1:5



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m^2 (10 t/m^2)

備考

1. 外装について

主柱、ジョイント 押入金具 ワイヤメッシュ	・・・	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの 上高防錆性樹脂粉体塗装
バンド	・・・	亜鉛・アルミ合金めっきの上高防錆性 樹脂粉体塗装
U 型 金 具	・・・	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの 上防錆着色処理
ボルト、ナット	・・・	溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

標準的な取付図

パネルと柱のすきまがせまい場合の取付図